

発行所 全日本建設交運一般労働組合
 栃木県本部 〒327-0315
 栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
 0283-62-7312 fax 0283-62-7318
<http://www.kenkourou-dump.jp/>
 E-mail: DQJ06744@nifty.com

CTGの建交労とちぎ

前年パソコンで申告書を作成した人には税務署から申告書は郵送されません。申告書は組合事務所にあります。

台風により損害が発生した人は「雑損控除」の対象になる場合があります。事前に相談を。

確定申告

2月から申告相談はじまります



相談について

二月から確定申告
 相談会がはじまります。
 先月機関紙と一緒に郵
 送した「自主計算書」
 に昨年一年間の仕事に
 関係する収入や経費を
 記入してください。領
 収書がなくても実額を
 記入すれば結構です。
 未払い分も計上してく
 ださい。「自主計算書」
 のない人は事務所まで
 平成二十九年の総売
 上が一千万円を超えた
 人は、消費税の申告も
 することになります。

三月に入ると連日
 込みます。二月中の
 相談にご協力くださ
 い。
【家族の収入】
 奥さんの収入は下
 一桁まで正確に調べ
 てきてください。同
 居の子ども（バイト
 等）の収入。国民健
 康保険税納入金額も
【控除証明書】
 国民年金、生命保
 険や地震保険などの
 控除証明書はないと控
 除できません。紛失
 した人は再発行して
 もらってください。

【申告書】

申告書は事務所にあ
 りますが、税務署から
 送られてきた場合はそ
 の申告書を必ず持参し
 てください。また昨年
 の申告書の控えがある
 人は持参してください。

【医療費】

生活費を負担して
 いる親族のものであ
 れば一緒に住んでい
 なくても対象に。介
 護費用、売り薬も対
 象になるものがあり
 ます。
【署名・アンケート
 にもご協力ください
【事前予約を】
 事務所に来るとき
 は必ず事前に電話し
 てください。とくに

【平日夜間も】

日曜日の相談会や平
 日五時まで事務所に来
 られない人は、電話を
 いただければ平日夜間
 での相談にも応じます。
 もちろん相談無料！

【組合費】

申告相談は組合費
 完納が条件です。
【早めの申告を】

確定申告



消費税申告は事前予
 約が必要です。夕方
 以降しか来れない人
 もご相談ください。

組合費前納割引	減額内容
一年分前納者は組合費一か月分を減額	
半年分前納者は組合費二千円を減額	
減額対象	二〇二〇年三月末までに納める二〇二〇年一月分以降の組合費

日曜相談会	日程
二月九日(日)	午前九時～午後三時 場所 奥西生涯学習センター
二月十六日(日)	午前九時～午後三時 場所 鹿沼市清洲コミュニティーセンター
二月二十三日(日)	午前九時～午後三時 場所 栃木市勤労

者福祉センター
 【栃木市今泉町1-2-7】
 午前は混みます。
 三月八日(日)
 午前九時～午後三時
場所 組合事務所
 【佐野市吉水駅前1-2-1】
 午前は混みます。

医療費は計算して来てください

医療費控除を受ける場合、領収書の代わりに「医療費控除の明細書」を提出することになりました。

「医療を受けた家族の氏名」「病院・薬局などの支払先名称」「医療費の区分」「支払った医療費の額」「生保、国保などから補填される金額」を記入します。市役所などから送られてくる医療費の「通知書(お知らせ)」も使えます。

領収書は5年間保存する必要があります。

今年から軽貨物個人事業主の組合加入にも取り組めます。対象者の自宅、職場を訪問して詳しい説明をすることも可能です。ご協力よろしくお願ひします。

新加入者の紹介 ご協力お願いします

保険証券
 ご持参を

申告相談会のなかで、自動車保険、生命保険の取り組みも強めます。



家族の乗用車なども、組合で保険加入できます。また、年々高額化する医療費などに対応するため医療保険の加入も推進します。現在ご加入の自動車保険、生命保険の証券をご持参ください。見積作成します。

関東ダンプ協議会 栃木支部 様

この度は、令和元年台風19号災害の復旧業務にあたり、本市へ災害ごみへの対応のためにご支援いただき、心から厚くお礼申し上げます。

本市では、この度の台風19号により、河川の決壊や氾濫による浸水、落橋・土砂崩れ等が発生し、1名の尊い市民の命が奪われ、9千棟を超える浸水被害が出るなど、これまで経験したことのない大きな被災となりました。

職員も膨大な災害ごみへの対応に追われ混乱する中、貴協議会の皆様から力強い応援を賜ったことにより、職員皆が励まされ、街中にあふれた災害ごみを短期間で回収することができました。

引き続き、近隣自治体等のご協力をいただきながら回収された大量の災害ごみを早期に処理し、泥や石が堆積した農地や被災した道路・河川の本復旧を進めていくこととなりますが、貴協議会の皆様からいただいたご支援を励みとし、職員一丸となって一日でも早い復興に向け努めてまいります所存です。

結びに、貴協議会の今後ますますのご発展と、ご尽力いただいた皆様の一層のご活躍を祈念申し上げます、ご協力へのお礼とさせていただきます。

令和元年12月20日

栃木市長 **大川秀子**

栃木市長から礼状をいただきました。

台風19号被災者支援活動 住民本位の生活再建めざし



組合で取り組んだ栃木市での災害ゴミ搬出作業。交通違反反則切符綴り等、現役警察官の「落とし物」を偶然拾得！

昨年10月12日未明、台風19号により県内各地で大きな被害が発生しました。組合では翌日から佐野市、栃木市を中心に泥出し、災害ゴミの搬出等ボランティア活動に取り組みました。現在目に見える範囲での泥、ごみ等は概ね撤去されました。しかし、生活再建の見通しが立たない市民がすくなくありません。組合員のなかにも、住宅修理、車両購入等多額の負債を抱えた人、裏山が崩れ大量の土砂、倒木の処理が手付かずの人など、厳しい状況に追い込まれている仲間がいます。支援を継続します。

安倍首相は、新年早々憲法改悪に意欲を示しました。昨年参議院選挙で改憲勢力が3分の2を割り込み、各種世論調査でも国民の多くが改憲に反対しています。民意を無視し「戦争する国」づくりをめざす安倍政権から、国民本位の政治に変える闘いが求められています。2020年はいつそう市民共闘、野党共闘を強めるため、私たちも奮闘します。

格安中国製タイヤ ただいまテスト走行中

軽油単価の高止まりが続いています。経費削減は切実な要求です。組合では昨年、格安大型タイヤ(中国製)の取扱いを検討しています。諸費用込みだと国産に比べて一本当たり一万近い価格差になります。問題は耐久性です。現在工藤委員長はじめ3人の組合員が装着し日々テスト走行を実施しています。機関紙で随時報告します。



脱着は提携している佐野市内のタイヤ業者で行います。「長距離輸送が多い栃木のダンプで1年もてば合格。問題は夏場」と語る工藤委員長(中央)



10年目を迎えた足利市内での偶数月「9の日行動」【2019年12月9日】

安倍改憲根絶の年に

佐野サービスエリアの労働者を支援する会結成



高速道路は公益性の高い社会インフラ。ネクスコの責任は重大です

昨年12月23日、佐野市内で「佐野サービスエリアの労働者を支援する会」が結成されました。私たちも同じ地域で働く仲間として参加しました。佐野SAで働く労働者は昨年8月、不当解雇の撤回などを求めてストライキを決定しました。9月22日、解雇された労働者が職場に復帰し、争議は解決するかと思われていました。ところが、新しく就任した社長が退職を強要、違法ストだと1日800万円の損害賠償を請求するなど、再び紛争状態に。支援する会ではネクスコ東日本への要請など、争議解決にむけた支援に取り組めます。